

	チェック項目	評価				改善すべき点	改善すべき点をふまえた今後の目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	0	デッドスペースが数か所あること	限られたスペースを有効活用できるようデッドスペースを排除し、スペースの快適さを向上していくこと。
	② 職員の配置数は適切であるか	3	3	0	0	送迎時等の職員が配置を離れる場合の意識	送迎時等のイレギュラーが発生しかねない状況は前もった対応のコンセンサスをとり、安全性を確保する。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	0	バリアフリー化	今後も可能な限り適切なバリアフリー化をおすすめていく。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	0	0	ミーティングの専門性	各職員が専門知識を身に着け、他福祉サービスとも連携をとる場面へ参画できるよう事業所内研修等も継続して実施する。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	0	継続	定期的なアンケート等の実施を行い、業務改善に努めること。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	0	公開している	今後も継続して実施すること。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	2	行っていないこと	実施の検討段階として、必要性の有無も含め検討していく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	0	0	実施している	障害特性に関する事業所内研修等を実施しているが、今後も継続的に質を高めていけるように邁進する。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	0	実施はしているが、不十分な部分もある	より適切な聴取・情報の整理・提案等ができるよう、チームとして動けるよう改善を続けていく。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	0	使用し、職員内での理解も一定程度ある。	今後も情報を刷新しつつ研修等を実施し、理解を深めていく。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	3	1	0	基本的にチーム単位	あらゆる活動がチームを単位として立案されるわけではないが、基本的にチームが単位で基本的な活動内容は立案されているため、その理解でコンセンサスが得られるよう周知を行っていく。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	5	0	0	いくつかのバリエーションで活動をみている	今後も、職員一同で活動のバリエーションを増やせるよう検討していく。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	0	利用時間に応じた活動の選択をしている	利用者様の障害特性や適切な環境づくり、職員のスキル等をふまえ、活動時間に応じた活動の策定を今後も続けていく。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	0	実施はしているが、不十分な部分もある	現在、集団活動は少ないが、今後適宜増やすことも検討しつつ、計画作成を継続する。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	0	基本的に欠かすことがなく実施できている	MTGでの利用者様の状況の確認や、対応方法、活動の打ち合わせなど今後も継続していく。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	1	0	情報共有は適切に行っている	緊急度が高い場合、その日のうちに実施している。通常の活動の場合、次の日のMTGにて振り返りを行っている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	0	児童動向や事故報告・ヒヤリ等の記録は徹底している	児童動向の記録をとり、MTGでの検討・支援計画作成上の参照を適宜行っている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	0	実施している	今後も継続していく。
関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	0	0	行っている	今後も継続して実施していく。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	0	1	適切な職員が参加するようにしている	「わからない」ことがないよう、周知徹底していく。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2	0	0	適宜行っている。	今後も、適宜学校との連携を取っていく。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	2	0	現状は受け入れ体制がない。	現状は受け入れ体制がない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	0	必要な場合に実施している。	必要な場合、実施しているため、継続していく。
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	0	2	適宜行っている。	状況に応じて保護者様の了承のもと情報提供は行っているが、「わからない」職員もいるため、事業所の役割として理解を深められるよう周知していく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善すべき点	改善すべき点をふまえた 今後の目標
関係機関 や保護者 との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	1	少ない	利用者様の状況に応じて活用している。適切な連携をとりつつ、利用者様の必要を満たすことができるように、職員の理解を深めることを含め、改善していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	1	ない	公園等で一緒にいる機会はあるが、それが療育の観点から継続できるものとはなっていない。適切な場面設定をし、安全を確保したうえでの実施が必要。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	2	1	している	研修等に参加した際に、内容は事業所内の全職員にいきわたるよう共有をしているが、「どこ主催の」研修かは力点を置いて説明する事項ではないため、このような結果となっている。必要な場合に共有を強化する。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	0	実施しているが、不十分な部分もある	今後も改善を続けていく。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	0	ペアレントトレーニングは実施できていない	必要に応じて、実施できるよう専門的研修を受ける等の準備を継続していく。
保護者への 説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	0		「どちらともいえない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2	0	0		「どちらともいえない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	4	0	実施できていない	必要に応じて実施できるように検討していく。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	0		情報の伝達においてミスリーディングにならないよう、留意しつつ、対応の改善につとめていく。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	0	0	不十分な部分もある	出来る限り情報を発信できるように今後体制を整えていく。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	0		
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	0		
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	2	0		会社としての実施はあり、ご利用者様の希望によって参加する体制を取れる状況にある。その理解が不十分だったため、周知を徹底していく。
非常時の 対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0	0		「どちらともいえない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	0		今後も継続して実施する。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	0		定期的な研修実施、感受性を高めること、今後も継続して実施していく。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	0		「どちらともいえない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	0		状況に応じて適切な対応が取れるように職員間の情報共有に努めていく。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	0		
合 計			136	73	19	8		